

全国積雪寒冷地帯振興協議会理事会における議事の概要

- (1) 日時 平成30年6月12日(火) 15:00~16:45
(2) 場所 都道府県会館 407号室
(3) 出席者 役員自治体首長
〔 北海道・岩手県・秋田県・山形県・新潟県・長野県・
飯山市・栄村・魚沼市・津南町(代理出席を含む) 〕

(4) 議題

ア 役員を選任について

会長に新潟県知事、副会長に北海道美瑛町長及び長野県飯山市長が選任された。監事に新潟県魚沼市長及び新潟県津南町長が指名された。

イ 平成29年度事業報告、決算報告について

ウ 平成30年度事業計画(案)、収支予算(案)について

エ 平成31年度政府予算に対する要望項目について

国土交通省に対する要望について次の項目を追加した。

・ 高規格幹線道路等の着実な整備と事業費の確保

降積雪や凍結、暴風等がもたらす交通困難により、住民の生活に重大な支障が生じる積雪寒冷地域の特性に鑑み、ライフラインとなる高規格幹線道路等の計画的整備と確実な事業費確保を求めため

・ 気象情報に関する調査研究の充実

いわゆる「ゲリラ豪雪」に迅速に対応できるよう、より精度の高い気象情報の提供を受けられるようにするため

※ 要望活動は6月13日(水)に実施済み。

【重点要望項目】

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">○道路除雪費にかかる国庫支出金の総額確保等<ul style="list-style-type: none">・道路除雪費、除雪機械購入費等に係る国庫支出金総額の確保・除雪補助や豪雪時における臨時特例措置の確実な実施・積雪寒冷地帯の特別な財政需要に配慮した特別交付税の配分 等○地域の除排雪体制整備等に関する対策の推進と支援の拡充<ul style="list-style-type: none">・少雪地域における大雪の際の広域応援体制や費用負担の仕組みづくり・空家等の除排雪を円滑に実施するための財政支援・雪冷熱エネルギーの活用促進に向けた財政支援 |
|---|

(5) 講演

一般社団法人雪国観光圏の井口智裕氏から「雪国の交流人口拡大に向けた地域づくりについて」と題し、地域ブランディングの必要性和ブランド化に向けたステップについて説明を受けた。